

PROSPE

CRM 250R

NEW

A direct descendant of Honda's much-crowned CR Series champions, the CRM250R combines evolutionary performance and unbeatable fighting power to make it the dual-purpose riding machine of choice for those who aim for the top.

HONDA

Come ride with us.



BIKE NATURALIST

河原・森林・山野には小鳥や小動物がいます。

通行場所、通行方法には

十分気をつけて乗りましょう。

ENDURO
HONDA
CRF



RE
S
U
L
T
A
N
G
E







勝つための進化形—— エンデューロ・プロスペック。

数々の栄冠を勝ちとっているCRシリーズ直系のマシンとして、
エンデューロシーンに登場したCRM250R。

勝つために進化したフォルムとパフォーマンスはさらに熟成され、
その圧倒的な魅力をますます高めている。

精密な制御を行なうPGMユニットを搭載した、

水冷2サイクル単気筒のパワフルな250ccフルスケールエンジン。

倒立型フロントフォークやデルタ・プロリンクの採用により、優れた路面追従性を発揮するサスペンション。
そしてCRで得たノウハウをダイレクトに活かした高剛性フレームなど。

戦闘能力をより高めるためのリファインを細部にいたるまで徹底し、

エンデューロ・プロスペックはいっそう磨かれた。

ニューCRM250R。斬新なグラフィックをまとい、ここに登場。

ENGINE PERFORMANCE

CRM250Rの優れた“頭脳”、 PGMコントロールユニット。

エンジン回転数が著しく変動するオフロード走行では、急激なスロットルワークにもリニアに反応するパワーユニットが不可欠となる。そこでCRM250Rには、“PGM・RCバルブシステム”を採用した。これは排気ポート開孔面積の可変機構であるRCバルブを、全閉から全開状態までの作動時間がわずか0.15秒という大出力サーボモーターを用い、PGMユニットでデジタル制御するものである。このシステムにより、4,000rpmから7,000rpmにかけてRCバルブの無段階・連続的な開閉制御を、精密かつクイックに行なうことが可能となり、優れたレスポンスと出力特性を実現している。さらに回転数に応じて点火時期をPGMユニットできめ細かくコントロールし、より効率の良いエンジン燃焼を実現する“PGM・DC-CDI点火システム”も採用。低回転域から高回転域まで、スムーズでパワフルなパワーユニットとして仕上がっている。

数多くのメリットを生み出す、 独創の一軸バランサー。

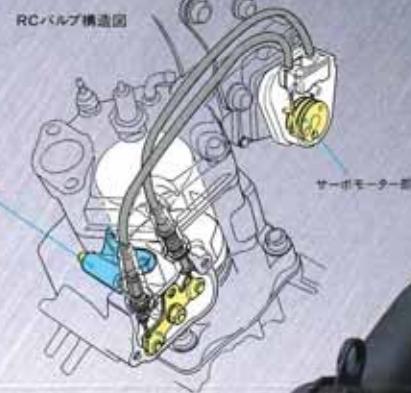
エンジンが発生する振動を相殺し、乗り心地とともにエンジン、フレーム各部の耐久性の向上などに貢献するのがバランサーだ。CRM250Rは、一軸バランサーをミッショントライルポンプ兼用方式とし、クラシクケース下部に配置するという独創的構造を採用。低重心化と同時に、吸気系の設計自由度が増し、CR250Rと同様の大型樹脂リードバルブの採用や、大径Φ32mmのキャブレターの効率的なレイアウトにより、パワーアップを達成した。さらにパワーユニット自体のコンパクト化にともない、車体レイアウトの自由度を獲得し、軽量化や運動性能の向上にも貢献。この一軸バランサーの採用により、長時間のエンデューロ走行や高速走行におけるライダーの疲労も軽減され、よりアクティブなライディングが可能となった。この他にも、浸炭処理を施した一次減速ギアの採用、あるいは加工精度を上げてクラシク圧入タイプとしたクラシクメンバーリングなど、プロスペックにふさわしいクオリティの高さを、細部のパーツにまで貫徹している。

出力特性の向上に大きく貢献する、 低重心ミドルチャンバー。

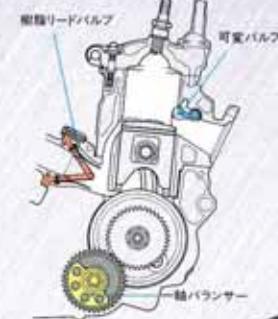
チャンバーは、CR250Rに準じた形状の低重心ミドルチャンバーを採用。パイプ径と全体長の比率を充分に考慮し、パワー＆トルクを向上させている。さらにグラウンドクリアランスを大きくとりながらも、全体をマシン内側に追い込むことにより、マスの集中化とともにライディングポジションの自由度も高めることができた。またサイレンサーは排気抵抗を軽減する構造を採用し、低中速域での出力特性の向上と軽量化を同時に達成している。

持てるボテンシャルを引き出す、 クロスレシオ6速ミッション。

エンデューロレースでは、エンジンのボテンシャルをできる限り引き出すことが重要なポイントとなる。CRM250Rは1～5速をクロスレシオとし、連続したコーナー、タイトコーナーへの進入・脱出などにおいても、いちだんとスムーズで無駄のない加減速を実現。250ccのあふれるパワーを、有効に引き出すことが可能となった。さらに6速についてはハイトップとし、高速クルージングにも対応した仕様となっている。



RCバルブ構造図



クラシクケースリードバルブ構造図



優れた“頭脳”PGMユニット



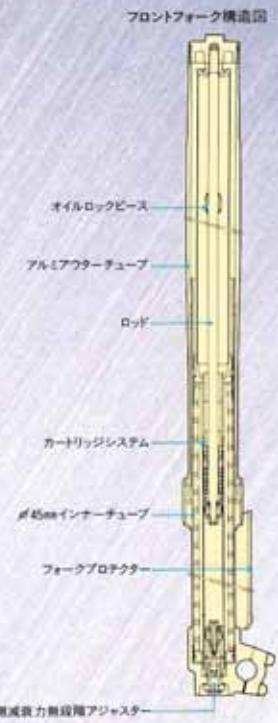
中空クラシク
カットモデル

中空クラシク：軽量化のための肉抜き部分をカバーで覆い、密閉中空構造にすることによりクラシクケース内の容量を削減、回転マスを低減しながら、一次圧縮を高めている。ピックアップの向上、そしてパワーアップをあわせて実現する。



大型ツイン・ラジエーター：CRM250Rと同サイズで、高い放熱容量を誇る。流体による効率低下をできるだけ避けるために無塗装タイプとし、より優れた冷却性能を得ている。もちろん耐熱性を高めるために、アルミニウムを採用。

*部品の写真は、実際の取扱い状態を示すものではありません。



FRONT SUSPENSION



実戦向きセッティングを施した、 倒立型フロントフォーク。

エンデューロレースにおける勝敗の行方を、大きく左右するサスペンション。それだけにCRM250Rのフロントフォークには、優れた走破性とシャープなハンドリングを実現する、インナーチューブ径45mmの高剛性倒立タイプを装備している。足つき性を考慮しつつ、悪路走破性を高めるために290mmのクッションストロークを確保。もちろんこの倒立型フロントフォークにあわせ、ヘッドパイプ、メインパイプ、ダウンチューブなど、主要部の剛性バランスもより高めている。また圧側に減衰力無段階アジャスターを配したフロントフォークのダンパーには、苛酷な使用状況においても優れた減衰力特性、低フリクションを持続するカートリッジタイプを採用。そしてヘッドパイプには、耐久性、機能性に優れたテーパーローラーベアリングを用いている。

優れた減衰力を維持する、 分離加压式リア・ダンバー。

軽量・高剛性アルミ製スイングアームを採用したリアサスペンションには、CR250Rにも採用されて高い評価を受けているデルタ・プロリンクを装備。エンデューロ走行での走破性を充分に考慮したリンクレシオを設定し、刻々と変化する路面においてもリニアなダンピング特性を発揮する。またダンバー内部には、プログレッシブな特性を誇るビルシュタインタイプのバルブを装着。300mmのホイールトラベルとあいまって、路面追従性をさらに高め、幅広い走行に対応している。もちろん長時間のハードな走行にも安定した減衰力を発揮できるよう、圧側に減衰力無段階アジャスターを配した分離加压式内径44mmのアルミケース・ダンバーを組み合わせた、より実戦的な仕様だ。

リアディスクには、樹脂製ディスクガードを装備。



BRAKES

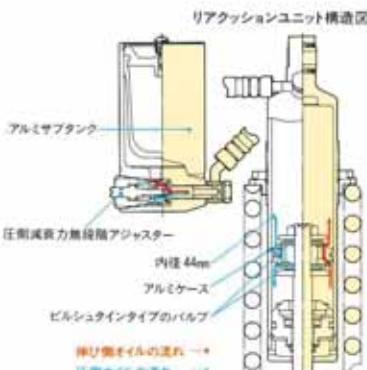


REAR SUSPENSION



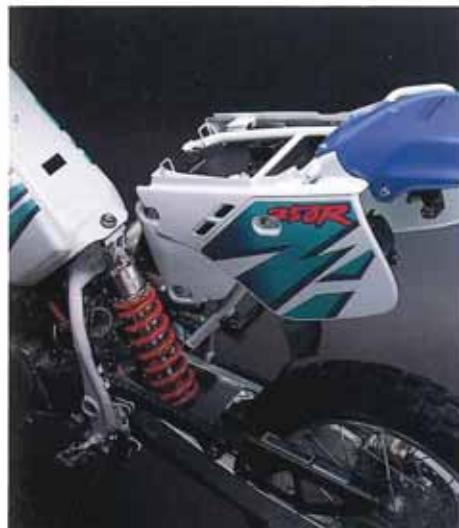
コンペティション仕様の 前後油圧式ディスクブレーキ。

コントローラブルで、なおかつスピアなコンディションにおいても優れた制動力を発揮する、前後油圧式ディスクブレーキ。エンデューロ走行における強力な実戦力をサポートする、重要なファクターのひとつである。フロントには2ポットキャリパーを装備し、コーナー進入時などのハードブレーキングにも対応する。また苛酷な使用状況においても安定した制動力を得るために、焼結パッドを組み込むとともに、前後ディスクともに余裕のヒートマスを確保。熱に対するタフネス性も優れたものとした。もちろんグラウンドヒットを考慮したレイアウトを持つフロントブレーキホース、軽量でメンテナンス性に優れたワンハンガーピンタイプのキャリパーなど、細部の仕様にいたるまでコンペティションを意識した仕上げである。



BODYWORK PERFORMANCE

剛性バランスと整備性に優れた、
軽量・高剛性分割式フレーム。
フレームはCR250Rで得たノウハウを、ダイレクトにフィードバックした軽量・高剛性の分割式を採用した。高次元の剛性を確保することで、あらゆるシチュエーションにおけるハンドリング応答性を高めるとともに、より安定した走行を実現する。またサブフレームはボルトオン分割式とし、エアクリーナーやサスペンションまわりの整備性を充分に配慮。フレームのメインパイプは、分離給油用オイルタンクとして活用し、ボディの軽量化、スリム化にも大きく貢献している。そしてスイングアームビポッド部は、CRシリーズ同様の軽量・高剛性BOXタイプとするなど、プロスペックの名に恥じないコンペティティブな設計手法をフレームの細部にまで徹底している。



FRAME



左サイドカバーは、エアクリーナーの整備に便利なワンタッチ脱着式。

中空リムの採用により、
効果的にバネ下重量を軽減。



TIRES & RIMS



プロスペックの思想を反映した、
軽量タイヤ & 中空リム。

固い路面、柔らかい路面、砂利道、ぬかるみ、ワダチ…。天候やコースレイアウトなどにより、路面状況が大きく変化するエンデューロレース。それだけにCRM250Rは、マシン自体の性能のみならず、路面と直接に関わるタイヤ、そしてリムにまでプロスペックらしい設計思想を反映した。フロント3.00-21 51P、リア4.60-18 63Pのタイヤには、特殊なポリエステルコード材を採用。ブロックの谷径を小径化し、ブロック高を大きくすることで、タイヤ自体の軽量化、ロードノイズの低減化とともにダートでの優れたトラクションをも可能にしている。またリムには新たに中空タイプを採用し、確かな剛性を確保したうえでバネ下重量を軽減。高いサスペンション性能とあいまって、軽快なハンドリングと際立った路面追従性を実現する。



実戦力をより高めるつくりを、
細部まで徹底的に追求。

エンデューロレースで大敵となるクラッチ操作の疲労を、より少ないものとするCRM250R。クラッチケーブルの材質にステンレス鋼を採用するとともに、ワイヤリングを巧みに変更することで、クラッチレバーの荷重を従来比で約10%低減している。また、その他にも、CRと同様の折れにくい鍛造クラッチレバー、握りやすいドッグレッグタイプのクラッチ/ブレーキレバー、メンテナンスに便利な分割式クラッチレバープラケット、ライダーの安定性を高めるワイドステップなどを新たに採用し、より実戦力を高めるつくりを細部まで追求した。

- 内側に追い込んだブレーキペダル
- グリース封入の520シールチェーン
- 樹脂製チェーンガイド
- 緩みにくいTL-Sポーク
- ナックルガード
- 右側サイドグリップ
- リア・ローブフック



EQUIPMENT



視認性に優れたメーターまわり。



●車体色:ロスホワイト×エンデュランスレッド



●車体色:ロスホワイト×ディオニサスブルー

SPECIFICATIONS

MD24	
全長 (m)	2.160
全幅 (m)	0.835
全高 (m)	1.220
離地 (m)	1.460
最低地上高 (m)	0.320
シート高 (m)	0.885
車両重量 (kg)	127
乾燥重量 (kg)	115
乗車定員 (人)	2
燃料消費率 (km/L)	32.4 (50km/h定速走行テスト値)
燃小回転半径 (m)	2.3
エンジン型式・種類	MD24E-水冷4サイクルクラランクケーブリードバルブ単気筒
最高出力 (kW/rpm)	24.6
内径×行程 (mm)	66.0×72.0
压缩比	8.4
最高出力 (PS/rpm)	35.8/8,000
最大トルク (kgm/rpm)	3.17/6,500
キャブレータ-型式	PI-E3
始動方式	キック式
点火装置形式	CDI式マグネット点火
潤滑方式	分離潤滑式
潤滑油容量 (L)	1.1
燃料タンク容量 (L)	10
クラッチ形式	液式多板式クイックリターン
空速機形式	常時合輪式
変速機形式	1速 2速 3速 4速 5速 6速
最速比 (1速/2速)	2.660/3.000
ギヤスター (度)	27°30'
トレール (mm)	113
タイヤサイズ	前 3.00-21 51P 後 4.60-18 63P
ブレーキ形式	前 油圧式ディスク 後 油圧式ディスク
懸架方式	前 テレスコピック式 後 スイングアーム(プロリンク)式 セミダブルクレードル

■道路運送車両法による型式認定申請書登録番号 ■製造事業者/本田技研工業株式会社

燃費消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。
※本車種は改良のため予告なく変更する場合があります。車両色は印前のため実物と多少異なる場合があります。

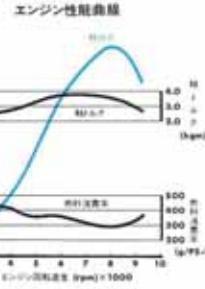
※PRO-LINKおよびPOMは、本田技研工業の登録商標です。

メーカー希望小売価格 ¥449,000 (北道道、沖縄および一部地域を除く)

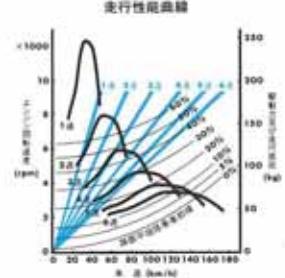
※価格には保険料・税金(消費税を含む)・登録などに伴う諸費用は含まれていません。

※価格は参考価格ですので、詳しくは販売店にお尋ねください。※速度警告灯装着率もタイプ認定しております。(10,000円高)

ENGINE PERFORMANCE CURVE



DRIVING PERFORMANCE CURVE



バイクが好きだから、セーフティライド。

- ヘルメットを正しくかぶりましょう。●追越しは余裕をもって。
- 点検整備を忘れずに。●心にゆとりのもてるスピードで走りましょう。
- 安全のため改造はやめましょう。●カーブ・交差点ではスピードをひかえめに。

■バイクには、バイクにふさわしい服装で乗りましょう。ライディングに求められる服装は、まず機能に徹していることです。道路上でよく目立ち、身体にフィットした長袖、長ズボンで、運転しやすく動きやすいものを選びください。ヘルメットのあごひもをしっかりしめ、手袋も忘れずに。

■バイクの「ライディング・アドバイザー」があなたのお近くにいます。ホンダ安全運転普及指導員はバイクを安全、快適にお乗りいただくためのセーフティライディングアドバイスや運転技術をお教える、「バイクのライディング・アドバイザー」です。バイクに関することなら何でもご相談ください。あなたのお近くのホンダ二輪販売店で、ホンダ安全運転普及指導員がお待ちしています。

■HMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)で確かな技術と安全運転の知識を習得しませんか。

ライディングの基本とマナーを徹底的に身につけ、さらに上のクラスの二輪車をめざしたい…そんなライダーのために、交通教育センター(レインボーブル)川口、交通教育センター(レインボーブル)浜松、鈴鹿サーキット交通教育センター、交通教育センター(福岡)にHMSがあります。ここでは経験豊かな専門のインストラクターが確かな技術と安全運転の知識を納得のいくまで指導いたします。お申し込み、お問い合わせはお近くのホンダ二輪販売店へどうぞ。



■「セーフティライディング」についてのアドバイスが気軽に受けられます。

スポーツバイク販売店でバイクをお買い上げの皆さまに「セーフティライディング・アドバイス」を実施しています。安全運転のための知識が身につく小冊子と、ライディング特性やライディング時の注意点、自分の運転のタイプが質問によってチェックできるアドバイシートを差し上げています。ぜひトライしてみませんか。

■安全運転の基本操作と心がまえをカラダで覚えるためのスクールです。

安全運転のカリキュラムをW・ガーナーをはじめトップライダーの助言のもとに作成された「スポーツ・ライディング・スクール」。的確なマシンコントロールの大切さと「自分のテクニックの限界」がわかる実際の交通事情に即した内容で、楽しく安全を学ぶことができます。ギターも、ペランも、気軽に参加してください。

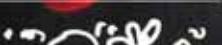
■愉快なバイクライフに1枚。

いつでもどこでも使えるH・A・R・Tメンバーズカードがお役に立ちます。

バイクに乗るたび、きっと新しい楽しさを見つけることができます。H・A・R・Tは、バイクライフを心からエンジョイしたい人のために、特典やイベントをいろいろと用意したホンダのライダースクラブです。DC/VISA、ユースホステルとのジョイントで使いみちもグーンとアップし、いつでもどこでも使えるようになったH・A・R・Tメンバーズカード。これ一枚で、キミのバイクライフはグッと充実。お申し込み、お問い合わせはお近くのH・A・R・T加盟ホンダ二輪販売店へどうぞ。



■より楽しく安全なバイクライフのために、ホンダでは「HSR(ホンダ・セーフティライディング)プラザ」づくりを全国にすすめています。実践的カリキュラムで、しっかりとしたライディングテクニックと安全の知識が身につくスポーツ・ライディング・スクールをはじめ、話題のニューマシンの展示試乗会やバイクを使っての遊びなど、イベントがどっさりの「HSRプラザ」さらにはコースの個人使用もOK。ここはバイク好きなキミたちのための気軽な広場です。いよいよ「HSRプラザ」は東京、大阪をはじめ、全国各地にその輪をぞくぞくと広げています。参加のお問い合わせ、お申し込みは「HSRプラザ」所在地区的のホンダ二輪販売店へどうぞ。



見る・見られる・いい運転。

- バイクは昼間もライトオン!
- カーブ・交差点では、スローリングダウン!

バイク ゆとりびと 二輪 余裕人

人とバイクの友好生活

ホンダカード

ホンダカードをお持ちになると、キャッシュレスで、全国のホンダカード加盟店のホンダ製品及び用品の購入、事務等に、総額100万円(利用限度額)までご利用いただけます。また、簡単な手順で分割払いもできます。JCBホンダカードは、さらに国内外合わせて180万台のJCB加盟店(全国各地のホテル、ガソリンスタンドなど)でもご利用いただけます。

ホンダ・クレジット

ホンダ・クレジット わざかな資金をかんたんな手続で、ホンダのバイクがお求めいただけます。

●お問い合わせは、ホンダ販売店(加盟店)へお気軽にお問い合わせください。

ホンダ 東京自販

〒156 東京都世田谷区桜3-20-7
TEL No.03(3426)1221(代)
FAX No.03(3706)1220 ENET

HONDA

本田技研工業株式会社

〒107 東京都港区南青山2-1-1 TEL 03(3431)1111

※本カタログの内容は1993年2月現在のものでもあります。

93CRM250R-K-3023